みつかる。つながる。よくなっていく。

学校法人神戸 YMCA 学園　2026 年度　職員募集のご案内

１．職種　　保育教諭

２．受験資格　①2026（令和 7）年３月に専門学校・短期大学・大学を卒業する者で、幼稚園教諭免許状および保育士資格取得予定の者。

②既に卒業した者で、幼稚園教諭免許状および保育士資格を有する者。

※①、②共に、心身ともに健康で、キリスト教に理解を示す者。

３．勤務先　　幼保連携型認定こども園　神戸 YMCA ちとせ幼稚園

神戸市須磨区高倉台４－１２　Tel.078（732）3542

幼保連携型認定こども園　西神戸 YMCA 幼稚園

神戸市西区井吹台西町４－５　Tel.078（997）7705

４．採用人数　　若干名

５．待遇　　給与：支給月額 221,500 円／231,000 円（専門学校・短大卒／大学卒）

＜基本給＋職務手当＋処遇改善Ⅲ＋民間給与改善費＞

※上記とは別に処遇改善Ⅱ、神戸市一時金を支給します。

2025 年度実績　2026 年度改定予定

交通費全額支給。昇給年 1 回、賞与年 2 回（初年度年間 3.2 ヶ月、2 年目以降 4.2 ヶ月）。社会保険（日本私立学校振興共済事業団、雇用保険、労災保険）完備。退職金有（兵庫県私立幼稚園教職員退職基金財団加入）。

借上げ宿舎賃借料補助適用。奨学金返還補助適用。

６．勤務条件等　勤務時間：7:00～19:00 でローテーション。週 40 時間（変形労働時間制）。

休日：日曜、国民の休日、年末年始（6 日）、週休（定められた休日）

休暇：労働基準法による。週休 2 日制度。初年度有給休暇 10 日。

７．園見学会　　随時受付しております。希望園までご連絡ください。

時　間：9:30～11:30

内　容：解説、質問も受け付けます。動きやすい服装・靴でお越しください。

申　込：お電話もしくは、採用ホームページよりお申し込みください。

☆保育体験も随時可能です。事前にお電話でご連絡ください。

８．採用試験　①2025 年 6 月 20 日(金)　　②2025 年 7 月 11 日(金)

時　間：いずれも 13 時 30 分～15 時 30 分

会　場：西神戸 YMCA 幼稚園（神戸市西区井吹台西町 4-5）

内　容：筆記、面接

※採用予定人数に達した場合には、採用試験を終了します。

その場合はご連絡を差し上げます。

９．応募書類　　履歴書、学業成績証明書、卒業見込証明書、幼稚園教諭免許状取得見込証明書、保育士資格取得見込証明書、健康診断書（持参・郵送どちらでも可）

学校法人 神戸 YMCA 学園

〒650-0001　兵庫県神戸市中央区加納町 2 丁目 7 番 11 号　2-7-11,Kano-cho,Chuo-ku,Kobe,Hyogo 650-0001JAPAN

TEL.078(241)7201　FAX.078(241)7479

http://www.kobeymca.org/program/gakuhou/index.html　e-mail:info@kobeymca.org

１０．その他　　採用試験にご不明な点がありましたら、いつでも下記お問い合わせ先までご連絡ください。

◆施設見学・就職説明会・採用試験の申込・お問い合わせ先◆
神戸 YMCA ちとせ幼稚園（078－732－3542）　gakuhou-saiyo@kobeymca.org

各施設の概要（園児数は 2025 年度 4 月現在）

・幼保連携型認定こども園　神戸 YMCA ちとせ幼稚園
神戸市須磨区高倉台 4－12　Tel.078（732）3542　Fax.078（734）0585
園児数　107 名　3 才児 2 クラス、4 才児 2 クラス、5 才児 2 クラス
保育教諭・職員総数　24 名
地下鉄妙法寺駅から神戸市バス 75 系統須磨一の谷行「高倉台」下車徒歩 1 分
JR 須磨駅から神戸市バス 75 系統地下鉄妙法寺駅行「高倉台」下車徒歩 1 分

・幼保連携型認定こども園　西神戸 YMCA 幼稚園
神戸市西区井吹台西町 4－5　Tel.078（997）7705　Fax.078（993）1561
園児数　191 名　3 才児 2 クラス、4 才児 3 クラス、5 才児 3 クラス
保育教諭・職員総数　40 名
地下鉄西神南駅から神戸市バス 47 系統井吹台西町循環行「いぶき西フレア」下車徒歩 3 分

・設置者　学校法人神戸 YMCA 学園　理事長　小澤　昌甲
神戸市中央区加納町 2 丁目 7 番 11 号　Tel.078（241）7201

特徴
１．キリスト教精神に基づいて、神に愛され、守られていることの喜びを他の人に伝え、分かち合う心が育つよう、日々の保育を行っています。
２．年齢に応じた体育あそびや園外保育を保育の一環として積極的に取り入れ、基礎体力づくりに力を入れています。
３．一人ひとり違う賜物を持った子どもたちが、自由に生き生きと遊びに取り組み、自分で判断し、やり抜く力が育つよう、コーナー保育など保育環境を工夫しています。
４．世界的な組織である YMCA のひとつとして、諸外国の人々との交流や応援、協力をしていきます。